



リコール情報の“未読・既読スルー”はNG！ ～年間約100件発生「リコール製品の事故」を防ぐ～

1. 事故の発生状況

2019年から2023年の5年間にNITEに通知のあった重大製品事故情報^{※1}のうち、九州・沖縄8県でリコール後の重大製品事故による事故は合計41件^{※2}ありました。

(1) 県別および年別事故発生件数（表1）

表1 リコール後の重大製品事故の県別および年別事故発生件数（2019年～2023年）（単位：件）

事故発生年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
2019年	5				1	2		1	9
（内数）火災	(2)				(1)	(1)		(1)	(5)
2020年	4		1		3	1			9
（内数）火災	(1)		(1)		(3)	(1)			(6)
2021年	5		1	1		1	1		9
（内数）火災	(3)		(1)	(1)		(1)	(1)		(7)
2022年	2		1	3	1		1		8
（内数）火災	(2)		(1)	(3)	(1)		(0)		(7)
2023年	4		1			1			6
（内数）火災	(4)		(1)			(1)			(6)
合計	20	0	4	4	5	5	2	1	41
（内数）火災	(12)	(0)	(4)	(4)	(5)	(4)	(1)	(1)	(31)

※1:消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故です。

※2:重複、対象外情報を除いた事故発生件数です。

(2) 県別および被害状況別事故発生件数（表2）

表2 リコール後の重大製品事故の県別および被害状況別事故発生件数（2019年～2023年）^{※3}（単位：件）

被害状況	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計	
人的被害	死亡								0	
	重傷	8				1	1		10	
	軽傷	1							1	
物的被害	拡大被害	8		3	4	4	4	1	1	25
	製品破損	3		1		1				5
被害なし・不明									0	
合計	20	0	4	4	5	5	2	1	41	
合計（火災事故）	(12)	(0)	(4)	(4)	(5)	(4)	(1)	(1)	(31)	

※3:表2において人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしません。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としています。

2. 事故事例

(1) 電気洗濯乾燥機 2019年5月（大分県、年齢不明、性別不明、拡大被害）

【事故の内容】

当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

当該製品の電解水生成を制御する基板に使用されているダイオードが品質特性のバラツキにより異常発熱したため、周辺部品の劣化が促進するとともに温度が上昇し、基板ケース内で発生した火花が乾燥運転時に堆積した埃に着火し、本体及び周辺に延焼したものと考えられる。

【再発防止措置】

事業者では、事故の再発防止を図るため、プレスリリース、同社ホームページへの情報掲載、販売店での店頭告知及びダイレクトメールを行うとともに、新聞社告を行い、無償で部品交換を実施している。さらに、新聞折り込みチラシを作成し、情報の周知を行っている。

(2) 電気ストーブ（カーボンヒーター） 2019年12月（宮崎県、60歳代、男性、拡大被害）

【事故の内容】

当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。

【事故の原因】

事故の原因は、当該製品の強弱切替え用に使用されているダイオードが不良品であったことにより、ダイオードが異常発熱し、出火したものと考えられる。

【再発防止措置】

事業者では、事故の再発防止を図るためホームページに情報を掲載し、新聞社告を行うとともに、販売店への協力要請を行い、対象製品について無償点検及び修理を実施している。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構」+「NITEのロゴ」としてください。

（本件に関するお問い合わせ先）

〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原2-1-28
独立行政法人製品評価技術基盤機構
九州支所 担当者 清水
電話：092-551-1315 FAX：092-551-1329